

SUPER GT 2018 series
ROUND 3
SUZUKA GT 300km race
2018.MAY.19th/20th
レースレポート



2018/05/23



2018 SUPER GT 第3戦

-SUZUKA GT 300KM RACE-

距離 5.907km× 52 周 (300km)

予選: 5月19日 (土) くもり ・ 観衆: 20,000人(主催者発表)

決勝: 5月20日 (日) 晴れ ・ 観衆: 33,000人(主催者発表)

夏の「SUZUKA 10H」に向けても盛り上がりを見せる鈴鹿サーキット。

今シーズンより300kmレースになったSGT Rd.3。

Modulo Drago CORSEにとって新たな試みにより今後に繋がる貴重なデータを得た一戦となる。

5月はSUPER GTが2戦開催される月となり、前戦の富士から約2週間という短い準備期間で第3戦を迎える事となりました。昨年度まで夏の耐久レース「鈴鹿1000km」がシリーズの一戦として多くのファンを集めました。今年度は新たに300kmの初夏のレースとして鈴鹿サーキットでSUPER GTが開催となりました。

全大会にてNSX GT3として国内初の公式ポイント、そしてZFアワードを受賞し、好レースを成したModulo Drago CORSE。鈴鹿サーキットでの公式テストから一戦を終え、第3戦へ向けて有効なデータを得る事ができた34号車Modulo KENWOOD NSX GT3は、ホンダのホームサーキットでの一戦にて更なる成果を挙げる為チーム一丸となって第3戦を迎えました。

公式練習

5月19日 (土) 9:00~10:45 天気: 晴れ コース: ドライ

気温: 19℃ 路面温度: 26℃ (開始時)

朝方雨に見舞われた鈴鹿市内でしたが、公式練習走行が始まる時にはサーキットに日差しが差し始めました。風が強く吹く中ドライコンディションで開始した第3戦最初のセッションは道上選手からスタートしました。セッション開始後間もなく、GT500車両のコースアウトにより一時赤旗中断となりましたが34号車は順調に走行を進めました。持ち込んだミディアムタイヤとミディアムハードタイヤとで様子を見ながら道上選手が走行し、セッション残り約40分で4度目のピットイン、そしてドライバーを大津選手へとチェンジしました。ピットアウト直後にこのセッション3度目となる赤旗にてセッションが再び一時中断となりました。クラス混走のセッションが終了し、最後のGT300専用走行時間も引き続き大津選手が担当。最後の周回にてS1, S2, S3でベストタイムを出しセッションが終了しました。限られた持ち込みタイヤの中でもミディアムハードタイヤが好感触を見せ、決勝を見据えながらの予選時のタイヤ選択にとっても有効なデータを得られたセッションとなりました。

ベストタイム: 道上龍 選手 1'59.069 クラスポジション 18番手

Pos	No.	Driver	Car	Tire	Wh	Time	Behind
18	34	道上 龍 大津 弘樹	Modulo KENWOOD NSX GT3 Honda NSX GT3	YH	6	1'59.069	1.829
1	96	新田 守男 中山 雄一	K-tunes RC F GT3 LEXUS RC F GT3	BS	0	1'57.240	NA
2	60	吉本 大樹 宮田 莉朋	SYNTIUM Lmcorasa RC F GT3 LEXUS RC F GT3	YH	8	1'57.416	0.176
3	11	平中 克幸 安田 裕信	GAINER TANAX GT-R NISSAN GT-R NISMO GT3	DL	34	1'57.598	0.358



予選Q1 (GT300)

5月19日 (土) 14:35~

天気：くもり コース:ドライ 気温：20℃ 路面温度：36℃ (開始時)

ドライバー：大津弘樹選手

イベント広場ではステージイベントが中止になるほどの強風に見舞われた鈴鹿サーキットでしたが、予定時間通りに予選Q1が開始されました。34号車Modulo KENWOOD NSX GT3は練習走行で好調だったミディアムハードタイヤを装着し、大津選手がQ1突破という使命を託され走行を担当しました。15分間の予選が開始となり、周回3周目にコースレコードの1'57.543を更新する1'57.367にて暫定2番手となりました。しかしQ1終盤に他チームのクラッシュが発生し、予選は一時赤旗中断となり34号車もアタック途中ではありましたがピットイン。残り6分に延長され再開され、アタックラップ5周を完了し7番手にてQ1を突破する事に成功しました。

ベストタイム：大津弘樹 選手 1'57"367 (計測ラップ 3周目/5周) 7番手

予選Q2 (GT300)

5月19日 (土) 15:30~15:40 DELAY

天気：晴れ コース:ドライ 気温：19℃ 路面温度：31℃ (終了時)

ドライバー：道上龍選手

Q1の赤旗中断によりセッションスケジュールが変更になり、約10分遅れでQ2が開始されました。道上選手が担当したQ2は、登録タイヤの関係で、ミディアムハードタイヤではなくミディアムタイヤを装着し走行。好調だったミディアムハードタイヤに比べると多少タイムアップが難しくアンダーステアに悩みながらも、道上選手は周回3周目にタイム1'57.494を出し5番手へと躍り出ました。トップが56秒台中盤のタイムで走行し、予選Q2は終了。決勝を見据えたタイヤ選択だった為ベストな状況ではなかったものの、道上選手の健闘により決勝11番手を獲得する事となりました。

ベストタイム：道上龍 選手 1'57"367 (計測ラップ 3周目/5周)

決勝グリッド：10番手 (予選後繰り上げにより、12番手より繰り上げ)

予選【公式総合結果】

GridPos	No.	Driver	Car	Tire	Wh	Time (Q1/Q2)	
1	1	新田 守男 中山 雄一	K-tunes RC F GT3 LEXUS RC F GT3	BS	0	1'56.965	1'55.531
2	25	松井 考允 坪井 翔	HOPPY 86 MC TOYOTA 86 MC	YH	22	1'56.159	1'56.140
3	0	谷口 信輝 片岡 龍也	グッドスマイル 初音ミク AMG Mercedes AMG GT3	YH	18	1'57.251	1'56.388
10	34	道上 龍 大津 弘樹	Modulo KENWOOD NSX GT3 Honda NSX GT3	YH	0	1'57.367	1'57.494



決勝前走行（スタート進行前走行）

5月20日（土） 13:45 ~ 14:05

天気: 晴れ コース: ドライ

決勝日は前日の強風も収まり、晴天の下レース観戦日和となりました。直前に開催された併催レースも無事に終わり、いよいよSUPER GT第3戦がスタートすると思ったその時、サーキットのシステムエラーの為にスタートディレイのアナウンスがされました。40分遅れて20分間のスタート前走行が開始。スタートドライバーの道上選手がピットアウトし走行を開始し、周回3周目に2'02.130のベストタイムを出し34号車Modulo KENWOOD NSXは2番手につけました。4周目終わりにピットインし、ドライバーを大津選手へ交代。大津選手は走行開始後2周目にこのセッションのベストタイムである2'01.578で走行し3番手のタイムをマークします。その後トータル9周の走行にてスタート前走行を終える事となったModulo Drago CORSEは、全体8番手でセッションを終えました。安定したタイムで上位ポジションをキープしながらセッションを走行し、決勝への手応えを感じた走行となりました。

ベストタイム： 大津弘樹選手 2'01"578

クラスポジション：8番手

決勝（52周・300km）

5月20日（日） 15:20 ~

天気: 晴れ コース: 気温：21℃/26℃ 路面温度：34℃/36℃（開始時/終了時）

40分の遅延にてレースが進行され、15:20よりパレードランからSUPER GT第3戦300kmのレースがスタートしました。10番手グリッドよりスタートした34号車Modulo Drago CORSEは、道上選手がスタートドライバーを担当。抽選によって決定される決勝での使用タイヤは、前日の予選Q1で使用した物となり、Q1で手応えを感じていたミディアムハードタイヤを装着しレースをスタートする事となりました。

スタート直後、一つポジションダウンしてしまいましたが、タイヤ無交換作戦を考えていたModulo KENWOOD NSX GT3はタイヤのライフを重視し道上選手は走行を続けました。その後順調に毎週ベストタイムを更新しながら走行し、レース開始から約15分後頃にGT500と300の混走がスタートしコース上は大きなトラフィックに見舞われました。そして34号車周回12周目に、GT500車両のクラッシュによりセーフティーカーが導入されました。セーフティーカーにより整列が成され前後とのタイム差がリセットされ、このセーフティーカーランは5周に渡って実施されました。このセーフティーカーラン終りでピットインを選択するチームも見られましたが、34号車はそのまま走行を継続。レースも中盤を過ぎ、タイヤ無交換作戦を選択したトップ集団のチームも続々とピットインをし始めた頃、34号車道上選手は28周目終わりでピットインしました。ドライバーを大津選手へチェンジし、タイヤは作戦通り4輪無交換でピットアウトし14番手でコース復帰をしました。走行開始2周目にリアタイヤに違和感を感じ、ストレートの走行も難しいと感じた大津選手に、チームは32周目終わりにピットインとリアタイヤの交換を提案しました。リアタイヤ2輪を交換する際、タイヤの一部がサスペンションに絡みついていた為多少の時間を要してしまいましたが、無事にタイヤ交換を成し大津選手は再びコース上へ復帰する事が出来ました。その後大津選手はセクターベストタイムを更新しながら順調に走行し、周回44周目には34号車のベストタイムである2'02.134を叩き出しました。

予期せぬ緊急事態に見舞われながらも、Modulo Drago CORSEはチーム一丸となりレースを無事完走し26番手にてチェッカーを受ける事が出来ました。

トップ集団を含むいくつかのチームがタイヤ無交換作戦で挑んだ300kmのレースは、同じ作戦を遂行した34号車にとって今後に繋がる貴重なデータや経験を得る一戦となりました。



次戦はSUPER GTシリーズ戦の中で唯一の海外戦、灼熱のタイ・ブリーラムでのレースとなります。チームにとってはもちろん、道上選手と大津選手にとってもドライバーとして戦う初めてのサーキットとなります。

高低差があまりなく長いストレートもあるチャンインターナショナルサーキットは、NSX GT3のストレートの速さという特性を活かせるサーキットであると予想されます。NSX GT3のデビューイヤーに海外の地でも更なる結果を残せるよう、引き続きModulo Drago CORSE 34号車“Modulo KENWOOD NSX GT3”の応援をよろしくお願い致します。

決勝： 26位

ベストラップ： 大津弘樹 選手 2'02.134 (44周目)

【第3戦 決勝結果】

Pos	No.	Driver	Car	Tire	Wh	Lap	Total Time/Behind
1	96	新田 守男	K-tunes RC F GT3	BS	0	49	1:48'14.458
		中山 雄一	LEXUS RC F GT3				
2	25	松井 考允	HOPPY 86 MC	YH	22	49	15.885
		坪井 翔	TOYOTA 86 MC				
3	61	井口 卓人	SUBARU BRZ R&D SPORT	DL	0	49	22.555
		山内 英輝	SUBARU BRZ GT300				
26	34	道上 龍	Modulo KENWOOD NSX GT3	YH	6	47	2LAPS
		大津 弘樹	Honda NSX GT3				

【Driver's Ranking】

Ranking	Car No.	Driver		Point
1	55	高木真一	S.ウォーキンショー	26
2	25	松井孝允	坪井翔	26
3	18	中山友貴	小林崇志	25
4	96	新田守男	中山雄一	21
5	7	藤井誠暢	S.ミューラー	20
6	65	黒澤治樹	蒲生尚弥	20
7	31	嵯峨宏紀	平手晃平	17
8	11	平中克幸	安田裕信	17
9	88	平峯一貴	M.マッペリ	15
10	0	谷口信輝	片岡龍也	12
13	34	道上龍	大津弘樹	3





道上 龍選手

今回の予選ではフィーリングは良く、レーシングカーらしい動きをしてくれたと思います。ただレースとなると「タイヤが厳しくなっていく中でのマシンとのバランス」が今一つ欠ける部分があったかと思います。数チームがタイヤ無交換という情報もあり、燃費があまり良くないという問題を抱えているNSX GT3にとって、他車との差を開くのを少しでも防ぐ為にも、自分達もタイヤ無交換作戦で進める事に決めました。しかしペースが上がらなかったのと、レース途中でタイヤトラブルが発生してしまいました。次戦はチームにとっても、自分にとってもぶっつけ本番のタイのサーキットでのレースとなりますが、NSX GT3にとって相性の良いサーキットあることを願うとともに、チーム一丸となって戦います。



大津 弘樹選手

今大会にチームと共に用意した戦略は非常に良かったと思います。NSX GT3の燃費の問題で周回数を伸ばさなければいけませんでしたが、他チームを見ているとタイヤが厳しい状況が見えていたので、レース途中のタイヤトラブルがなければ上位を狙っていたかと思います。ピットインリアタイヤを交換した後のペースも良く、最初のピットインでリアタイヤを交換していたら……とも思いました。

2輪交換時のデータも取れたので、この結果を前向きに捉えて次戦に挑みたいと思います。



チョン・ヨンフン監督

鈴鹿のレースに向けて、セッティングなどすごく迷った部分はあったのですが、予選の様子を見るとレースでは結果が出せそうなフィーリングがありました。予選結果に満足をしたわけではないですが、公式テスト時よりも良い感触をつかめていました。レースではピット作業でもう少しタイムロスが減らせるのではないかと思います。NSX GT3は比較的車重もありタイヤにかかる負担も多いので、ロングレースでも戦えるセッティングを今後課題として考えていきたいです。今回タイヤによるトラブルが発生してしまい、原因は何か調べない事には分かりませんがタイヤ自体の問題だとは捉えていません。この結果を前向きに捉え、次戦のタイに向けて準備をしていきたいです。



【テレビ放映情報】

〔CS波〕



05月24日(木) 午後07:30 - 午後09:00	SUPER GT 2018 第3戦 鈴鹿サーキット 予選 オンデマンド		06月06日(水) 午後05:30 - 午後05:50	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第3戦 鈴鹿サーキット オンデマンド	
05月24日(木) 午後09:00 - 深夜 00:00	SUPER GT 2018 第3戦 鈴鹿サーキット 決勝 オンデマンド		06月08日(金) 午後03:45 - 午後04:05	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第3戦 鈴鹿サーキット オンデマンド	
05月24日(木) 午後09:15 - 午後09:30	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第2戦 富士スピードウェイ オンデマンド		06月12日(火) 午前06:30 - 午前06:45	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第3戦 鈴鹿サーキット オンデマンド	
05月25日(金) 午後05:40 - 午後05:55	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第2戦 富士スピードウェイ オンデマンド		06月12日(火) 午前08:30 - 午前08:50	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第3戦 鈴鹿サーキット オンデマンド	
05月26日(土) 午前06:00 - 午前06:15	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第2戦 富士スピードウェイ オンデマンド 11		06月13日(水) 午前08:30 - 午前08:45	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第3戦 鈴鹿サーキット オンデマンド	
05月26日(土) 午後10:45 - 午後11:00	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第2戦 富士スピードウェイ オンデマンド		06月15日(金) 午前05:45 - 午前06:00	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第3戦 鈴鹿サーキット オンデマンド 11	
05月27日(日) 深夜 01:30 - 深夜 01:55	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第2戦 富士スピードウェイ オンデマンド 11		06月16日(土) 午前05:00 - 午前05:15	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第3戦 鈴鹿サーキット オンデマンド	
05月29日(火) 午後02:00 - 午後03:30	SUPER GT 2018 第3戦 鈴鹿サーキット 予選 オンデマンド 11		06月16日(土) 午前05:30 - 午前05:45	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第3戦 鈴鹿サーキット オンデマンド	
05月29日(火) 午後03:30 - 午後06:30	SUPER GT 2018 第3戦 鈴鹿サーキット 決勝 オンデマンド		06月19日(火) 午後02:00 - 午後05:30	SUPER GT 2018 【オンボードカメラ+】 第3戦 鈴鹿 サーキット 決勝 オンデマンド	
05月31日(木) 午後03:30 - 午後03:45	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第2戦 富士スピードウェイ オンデマンド		06月22日(金) 午後05:30 - 午後05:50	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第3戦 鈴鹿サーキット オンデマンド	
05月31日(木) 午後10:00 - 午後10:15	11 SUPER GT 2018 ダイジェスト 第3戦 鈴鹿サーキット オンデマンド		06月23日(土) 午後10:00 - 午後11:00	11 GTV2018 ～SUPER GT トークバラエティ～ #3 オンデマンド	
06月01日(金) 午前10:00 - 午前11:30	SUPER GT 2018 第3戦 鈴鹿サーキット 予選 オンデマンド		06月24日(日) 午前08:00 - 午前09:00	GTV2018 ～SUPER GT トークバラエティ～ #3 オンデマンド 11	
06月01日(金) 午前11:30 - 午後02:30	SUPER GT 2018 第3戦 鈴鹿サーキット 決勝 オンデマンド		06月24日(日) 午後03:00 - 午後04:00	GTV2018 ～SUPER GT トークバラエティ～ #3 オンデマンド 11	
06月01日(金) 午後05:30 - 午後05:45	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第3戦 鈴鹿サーキット オンデマンド		06月24日(日) 午後08:00 - 午後09:00	GTV2018 ～SUPER GT トークバラエティ～ #3 オンデマンド 11	
06月01日(金) 午後11:30 - 午後11:45	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第3戦 鈴鹿サーキット オンデマンド		06月25日(月) 午前09:30 - 午前10:30	GTV2018 ～SUPER GT トークバラエティ～ #3 オンデマンド 11	
06月03日(日) 午前07:45 - 午前08:00	11 SUPER GT 2018 ダイジェスト 第3戦 鈴鹿サーキット オンデマンド 11		06月25日(月) 午後04:00 - 午後05:00	GTV2018 ～SUPER GT トークバラエティ～ #3 オンデマンド	
06月03日(日) 午後02:30 - 午後02:50	11 SUPER GT 2018 ダイジェスト 第3戦 鈴鹿サーキット オンデマンド 11		06月26日(火) 午前10:00 - 午後01:30	SUPER GT 2018 【オンボードカメラ+】 第3戦 鈴鹿 サーキット 決勝 オンデマンド 11	
06月04日(月) 午後10:00 - 深夜 01:30	11 SUPER GT 2018 【オンボードカメラ+】 第3戦 鈴鹿 サーキット 決勝 オンデマンド		06月26日(火) 深夜 00:30 - 深夜 01:30	GTV2018 ～SUPER GT トークバラエティ～ #3 オンデマンド	
06月05日(火) 午後01:15 - 午後01:30	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第3戦 鈴鹿サーキット オンデマンド 11				
06月05日(火) 午後05:00 - 午後08:30	SUPER GT 2018 【オンボードカメラ+】 第3戦 鈴鹿 サーキット 決勝 オンデマンド				

【地上波】

★SUPER GT+

テレビ東京系列 毎週日曜日 午後11時30分から
放映局：テレビ東京、テレビ大阪、テレビ愛知、
テレビ北海道、テレビせとうち、TVQ九州

